

〈本体商品の取付情報〉

年 式	型 式	車 種	取付商品のサイズ	本 体 の 取 付 方 法				注意事項	オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格（税込）です。
				他社部品手配	取付キット類				
					型 番	主な付属品	希望小売価格（税込）		
R6/12～現在	M900F系 M910F系	9インチディスプレイオーディオ付車 注21	×	取付不可					
R2/9～R6/12	M900F系 M910F系	9インチ窓口付車（オーディオレス） 注1	9型		KLS-Y904D㊸	 注2	11,000円	注3	Ⓜ 注14 純正バックカメラコネクタ変換ケーブル（注15,16,17） ● KJ-D511BC㊹ 6,050円 純正バックカメラコネクタ変換ケーブル（注15,16,17） ● KK-D302BC㊸ 3,300円 純正バックカメラコネクタ変換ケーブル（注15,16,18） ● RD-D202BC 5,500円 ● RD-D201BC 4,950円 ● RD-D101BC 4,950円 純正バックカメラ接続アダプター（注15,18） ● KK-D301BAⅡ㊸ 9,350円 ステアリング連動バックガイド線表示アダプター（注19） ● KK-D101GA㊸ 27,500円 フリップダウンモニター取付キット（注20） ● KK-Y109FDL㊸ 17,600円
			8型		KLS-Y817D㊸	 P 注4	22,000円		
			W2D	必要 注5	KJ-D101DK㊹	 注6	6,600円	注7,8,9	
			2D	必要 注5	KJ-D89D㊹	 P 注10	7,150円	注11,12 13	

※フローティングモデルの適合情報については、弊社ホームページの「フローティングモデル適合情報」等でご確認ください。

- (注1) 全車標準はオーディオレス（9インチ窓口で純正ブラケットなし）です。
- (注2) KLS-Y904D^㊸は9V型カーナビゲーションを取付けるための車種専用の取付キットです。ブラケットの他、ダイレクト接続コネクタ（10P/6P/5P）、車速信号変換コネクタ（24P→20P/5P）、ネジ等が同梱されています。
- (注3) ディーラーオプションの9インチモデルが装着されている場合は、純正ブラケットとKJ-D101DK^㊹を使用しての取付けも可能です。
- (注4) KLS-Y817D^㊸は8V型カーナビゲーションを取付けるための車種専用の取付キットです。専用パネル（ブラック・メタリック調）、専用ブラケット、サブブラケットの他、ダイレクト接続コネクタ（10P/6P/5P）、車速信号変換コネクタ（24P→20P/5P）、ネジ類等が同梱されています。
- (注5) ディーラーオプションのワイドナビ用「ナビ・オーディオ取付キット」(08606-F1013)の購入が必要です（ディーラーオプションのワイドナビ/オーディオ付車の場合は、同じ部品を使用しているため購入は不要です）。
- (注6) KJ-D101DK^㊹にはダイレクト接続コネクタ（10P/6P、24P→20P変換）が同梱されています。
- (注7) ディーラーオプションの「車両信号変換ケーブルA」を使用している車両の場合、RD-Y101DK（希望小売価格5,500円、税込）も使用可能です。
- (注8) ディーラーオプションの「車両信号変換ケーブルA」を使用している車両に、電源コード（ギボシタイプ）同梱のナビゲーション（AVIC-CW912IV/RW722等）を取付ける場合、KK-Y45D II^㊸（希望小売価格3,300円、税込）も使用可能です。なお、取付キットに同梱のパネル（L、R）は使用しません。
- (注9) ディーラーオプションの「車両信号変換ケーブルA」を使用している車両に、ダイレクト接続コネクタ類を同梱しているモデル（AVIC-ZH0999WS/ZH0999W/ZH0777W/ZH0099WH/ZH0099W/ZH0099W/RW09/RW03/MR2099W）を取付ける場合、同梱のダイレクト接続コネクタを利用できます。
- (注10) KJ-D89D^㊹にはブラケット、パネル（L、R）、配線コネクタ（10P/6P）、変換コネクタ（24P→20Pおよび車速信号他の取出し線）、ネジ類等が同梱されています。
- (注11) 取付キットに同梱のブラケットは使用しません。
- (注12) ディーラーオプションの「車両信号変換ケーブルA」を使用している車両の場合、KK-Y45D II^㊸（希望小売価格3,300円、税込）も使用可能です。
- (注13) FH-4600/3100等を取付ける場合、商品に同梱のワイドD窓口車用パネルの使用も可能です。その場合は取付キットに同梱のパネル（L、R）は使用しません。
- (注14) 純正ステアリングリモコン付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル（AVIC-CW912IV/RW722等）の場合は、その同梱ケーブルを配線加工しての接続が可能です。また、取付キット等で車両のオプション用24Pコネクタからステアリングリモコン用配線が20Pコネクタに分岐されている場合は、別売のステアリングリモコンアダプター KK-Y201ST^㊸（希望小売価格8,800円、税込）、またはステアリングリモコンケーブル KJ-Y101SC^㊹（希望小売価格2,200円、税込）を使用しての接続が可能です。なお、KJ-D511BC^㊹やKK-D302BC^㊸、RD-D202BC/D201BC/D101BC、KK-D301BA II^㊸、KK-D101GA^㊸を利用する場合、別売オプションの購入は不要です。但し、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社ホームページの「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。
- (注15) パノラミックビューモニター＆ナビアップグレードパッケージ付車、またはナビアップグレードパッケージ付車で、取付キット等を使用し車両のオプション用24Pコネクタから映像用配線が20Pコネクタに分岐されている場合に、別売オプションが利用できますので注16、注17、注18にてご確認ください。なお、注16、注17、注18のオプションを使用する場合はステアリングリモコンケーブルが分岐されているため、注14のKJ-Y101SC^㊹は不要で、取付キットや一部の本体に同梱しているステアリングリモコンケーブルは使用しません。また、これらのオプションとKK-Y201ST^㊸との同時使用はできません。
- (注16) パノラミックビューモニター＆ナビアップグレードパッケージ付車に使用できます。パノラミックビューモニターの映像信号をKK-D302BC^㊸ではRCA端子で、KJ-D511BC^㊹、RD-D202BCでは8Pコネクタ（AVIC-RQ722-DC等に接続できる端子形状および配線仕様）で、RD-D201BCでは8Pコネクタ（AVIC-CQ912IV/RQ912等に接続できる端子形状および配線仕様）で、RD-D101BCでは5Pコネクタ（2016～2018年モデルのサイバーナビ等に接続できる端子形状）で出力することが可能となります（但し、RD-D101BCは品薄につき、在庫切れになる場合があります）。なお、[カメラビュー表示] 対応モデルであれば、シフトレバーがR以外でも、車両側スイッチでのパノラミックビューモニター映像出力と本体側のカメラビュー表示切換えとで表示が可能になります（非対応モデルではシフトレバーがRの場合のみ表示します）。
- (注17) [車両スイッチ簡易連動] があるナビでは、KJ-D511BC^㊹の使用をお奨めします。8Pコネクタの茶色線を配線すれば、車両側スイッチを押すだけでカメラビュー表示と連動させることが可能になります。なお、KK-D302BC^㊸を使用する場合は、ナビ同梱のカメラ端子変換コネクタ（8P）の茶色線を延長加工したうえで配線が必要となります。
- (注18) ナビアップグレードパッケージ付車に使用できます。純正バックカメラに電源を供給し、映像信号をKK-D301BA II^㊸ではRCA端子で、RD-D202BCでは8Pコネクタ（AVIC-RQ722-DC等に接続できる端子形状および配線仕様）で、RD-D201BCでは8Pコネクタ（AVIC-CQ912IV/RQ912等に接続できる端子形状および配線仕様）で、RD-D101BCでは5Pコネクタ（2016～2018年モデルのサイバーナビ等に接続できる端子形状）で出力することが可能となります（但し、RD-D101BCは品薄につき、在庫切れになる場合があります）。
- (注19) ナビアップグレードパッケージ付車で、取付キット等を使用し車両のオプション用24Pコネクタから映像用配線が20Pコネクタに分岐されている場合に使用できます。純正バックカメラに電源を供給し、ステアリング操作と連動したバックガイド線を加えた映像をRCA端子で出力します。
- (注20) KK-Y109FDM^㊸は生産が終了しました。
- (注21) 全車標準でスマートフォン連携9インチディスプレイオーディオ付で、専用クラスターを使用しているため取付不可。なお、R2/9～R6/12車の9インチ窓口付車（オーディオレス）に標準装着の「インストルメントクラスタフィニッシュパネル（9インチ開口）」(55410-B1070-B0〈ピアノブラック/シルバー加飾〉、55410-B1050-C1〈ピアノブラック・ドット調〉、55410-B1030-C0〈黒色シボ入〉)のいずれかを手配できれば、同年式の情報を参照できます（「インストルメントクラスタフィニッシュパネル」の意匠はグレードなどによって異なりますので、車両に合わせて選択してください。また、部品名・意匠名はメーカー呼称とは一部異なります）。

※取付情報の記号の意味を次ページに掲載しています。

(JUSTY-2009-DY-18)

〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ（HFC）
	配線コネクタ （3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー）		アンテナ変換コネクタ（GT）
	配線コネクタ （3電源、フロントスピーカー）		アンテナ変換コネクタ（CE）
	専用パネル、または窓口左右の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、または ステアリングリモコン用ミニプラグ

〔オプションの記号〕

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	PRZ カスタムフィット								注記 B	ボックス タイプ ユニットタイプ						サテライト		
			TS- Z900PRS	TS- V174S	TS- C1740S C1740 F1750S F1750	TS- C1640S C1640 F1650S F1650	TS- F1050S F1050					TS- X210 X170	TS- A6971F	TS- A1671F	TS- A1371F	TS- G1010F	TS- E1010	TS- STH100	TS- STX510 STX510-B	TS- STX710AS
5ドア	Fドア		×	×	×	◎	×													
	インナー バッフル	②	×	×	×	回														
	インナー バッフル	③	回④	回④	回④	⑤														
	後席側面	⑥	×	×	×	◎												×	×	×
	インナー バッフル	②⑥	×	×	×	回														
	インナー バッフル	③⑥	回⑦	回⑦	回⑦	⑤														

注記

① 全車標準でSRSカーテンエアバッグが装着されているため、サテライトスピーカーは取付不可。

② インナーバッフルUD-K629 (希望小売価格12,100円、税込、2個1組) の使用が可。車両側にタッピンググロメットが装着されている場合は、タッピンググロメットを取外して取付けます。

③ インナーバッフルUD-K626 (希望小売価格13,200円、税込、2個1組) / UD-K536 (希望小売価格4,400円、税込、2個1組) 使用で可。車両側にタッピンググロメットが装着されている場合は、タッピンググロメットを取外して取付けます。

④ トリムのグリル部裏側の円形リブに当たるため、円形リブの切取加工 (TS-Z900PRS・F1750S・F1750では約13～14mm、TS-V174S・C1740S・C1740では約15～16mm) が必要です。

⑤ 16cmカスタムフィットスピーカーも取付可能ですが、UD-K626・K536使用時はトリム側の円形リブの切取加工 (フロントドアは約10～11mm、後席側面は約11～12mm) が必要なため、インナーバッフルは切取加工が不要なUD-K629の使用をお奨めします。

⑥ スピーカーの取付けにはリアサイドトリムの取外しが必要で、作業は複雑で多少時間を要します。

⑦ トリムのグリル部裏側の円形リブに当たるため、円形リブの切取加工 (TS-Z900PRS・F1750S・F1750では約14～15mm、TS-V174S・C1740S・C1740では約16～17mm) が必要です。

〔PRZ／カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可 (スピーカーに付属のコネクター使用)	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等使用)	回	取付可 (別売の「カースピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可 (別売の「カースピーカー取付キット」使用)	回	取付可 (別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
回	取付可 (別売の「インナーバッフル」使用)	×	取付不可
⊙	取付可 (配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要)		

〔ボックスタイプ／ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
①	取付可 (鉄板加工が必要)	⬇	取付可 (スピーカーに付属のスペーサーを使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
△	取付可 (別売のUD-K125使用)	×	取付不可
▲	取付可 (別売のUD-K125使用で、鉄板加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可)
		×	取付不可
△	条件付きで取付可 (注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。